# 第２次まんのう町総合計画
# 統計データ補足資料

※本資料は、第２次まんのう町総合計画の策定にあたり、計画に登載した基礎統計資料を、追加データを含め整理したものです。

令和２年３月

まんのう町

# 【目次】


**Ⅰ　基本構想の統計データ ..... 1**

１．小地域別の人口の見通し ..... 1

**Ⅱ　基本計画の統計データ ..... 2**

１．みんながいきいきと支えあって暮らせる（福祉・保健・医療） ..... 2

１－１　つながり、寄り添う福祉の推進（地域福祉） ..... 2

１－２　生涯現役と安心介護のまちづくり（高齢者支援） ..... 2

１－３　自立と社会参加の実現（障害者（児）支援） ..... 3

１－４　予防重視の健康づくりの推進（保健・医療） ..... 3

２．豊かな学びと生きがいを育む（教育・スポーツ） ..... 4

２－１　地域ぐるみの子育ての推進（子ども・子育て支援） ..... 4

２－２　一人ひとりの夢ひらく教育の推進（学校教育） ..... 5

２－３　人生を豊かにする生涯学習の推進（生涯学習・生涯スポーツ） ..... 6

３．多様性を認め合う社会を築く（共生・交流） ..... 7

３－１　認めあい、尊重するまちづくり（人権・平和） ..... 7

４．“しごと”を創出する（産業振興） ..... 8

４－１　未来につなぐ農林業の振興（農業・林業） ..... 8

４－２　はつらつと働ける商工業の継承・発展（商業・工業） ..... 9

４－３　自然を生かした“まんのう観光”の活性化（観光） ..... 10

５．快適な暮らしを支える（生活環境） ..... 12

５－２　うるおいある環境の保全と継承 ..... 12

５－３　住み続けたい、移り住みたい環境の整備（移住・定住） ..... 13

５－４　生活安全対策の充実（防災・防犯・交通安全） ..... 14

６．地域課題をみんなで解決する（地域運営） ..... 15

６－１　支えあうコミュニティの活性化（コミュニティ） ..... 15

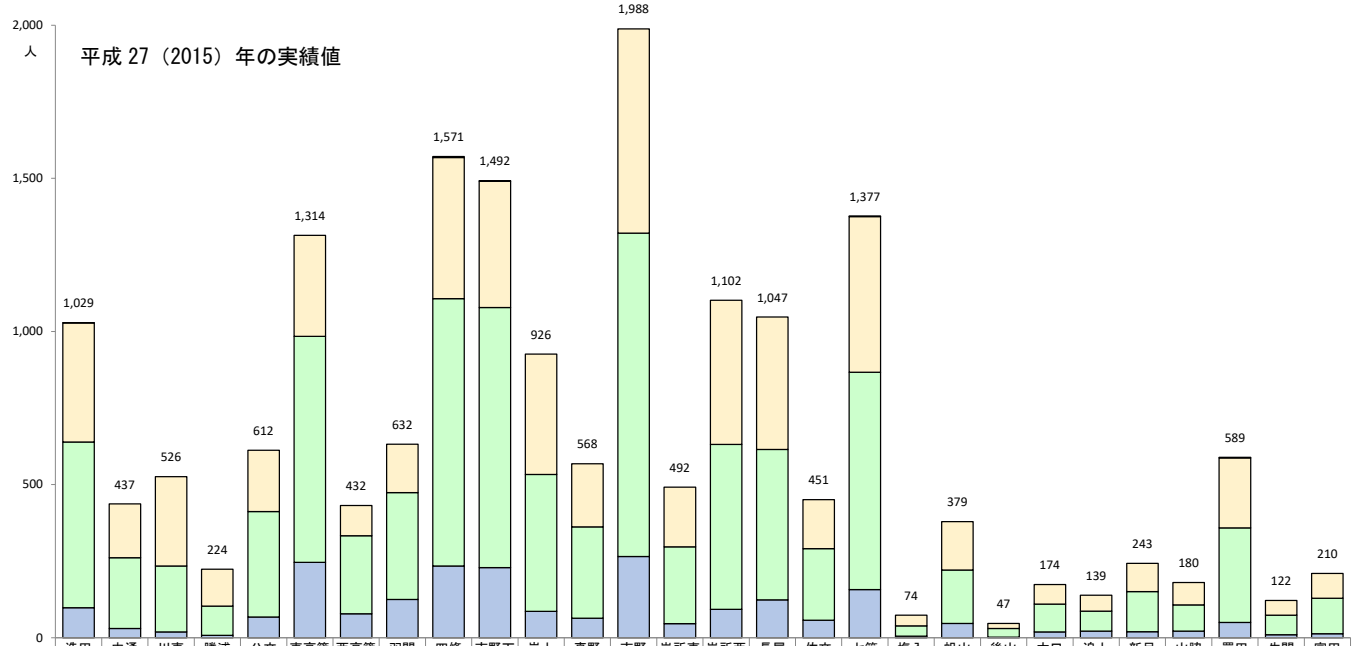
６－２　協働による適正な行財政の運営（行財政運営） ..... 16

# Ⅰ　基本構想の統計データ

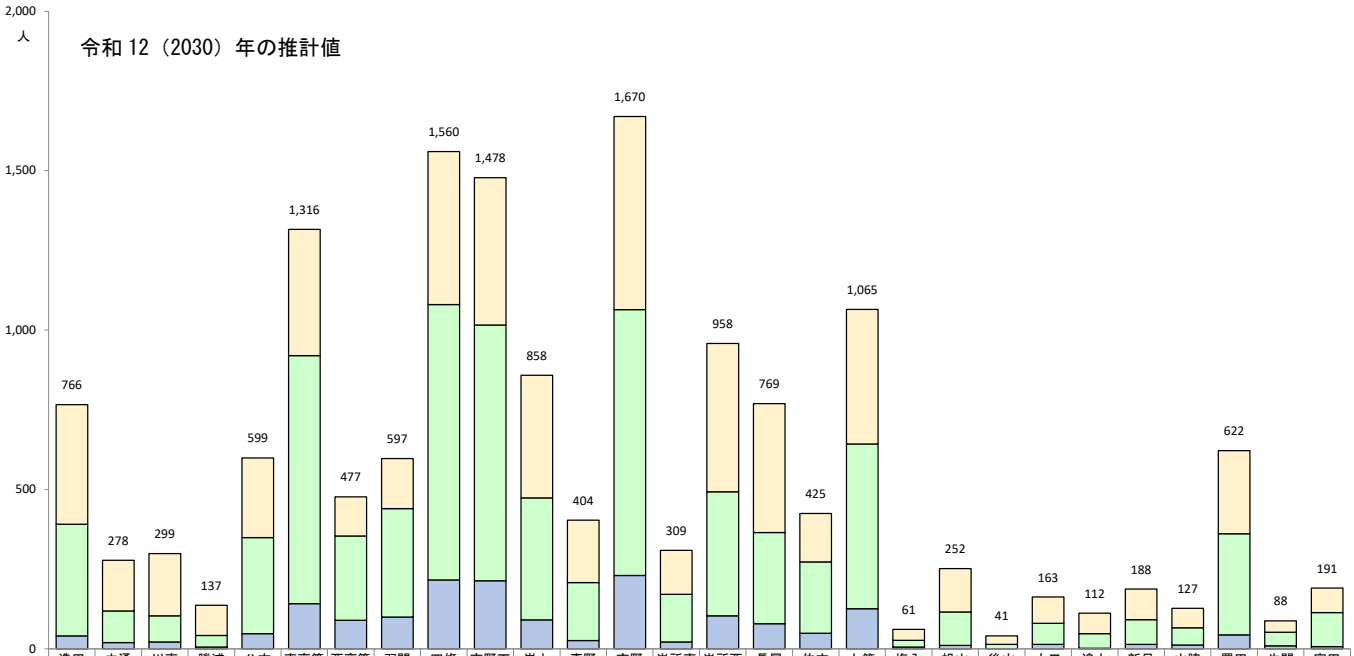
## 1. 小地域別の人口の見通し

第２次総合計画 P14 の「小地域別の人口の見通し」の詳細データは以下のとおりです。

＜小地域別の人口の見通し＞




| | 造田 | 中通 | 川東 | 勝浦 | 公文 | 東高篠 | 西高篠 | 羽間 | 四條 | 吉野下 | 岸上 | 真野 | 吉野 | 炭所東 | 炭所西 | 長尾 | 佐文 | 七箇 | 塩入 | 帆山 | 後山 | 大口 | 追上 | 新目 | 山脇 | 買田 | 生間 | 宮田 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| □年齢不詳 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 3 | 1 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 |
| □65歳以上 | 389 | 176 | 292 | 121 | 200 | 330 | 99 | 158 | 461 | 413 | 393 | 206 | 667 | 195 | 471 | 432 | 160 | 508 | 35 | 158 | 17 | 64 | 52 | 92 | 73 | 228 | 48 | 81 |
| □15～64歳 | 541 | 231 | 215 | 95 | 344 | 738 | 255 | 349 | 873 | 849 | 447 | 298 | 1,056 | 251 | 538 | 491 | 234 | 710 | 34 | 174 | 28 | 91 | 65 | 131 | 85 | 309 | 64 | 116 |
| □0～14歳 | 98 | 30 | 19 | 8 | 68 | 246 | 78 | 125 | 234 | 229 | 86 | 64 | 265 | 46 | 93 | 124 | 57 | 157 | 5 | 47 | 2 | 19 | 22 | 20 | 22 | 50 | 10 | 13 |
| 合計 | 1,029 | 437 | 526 | 224 | 612 | 1,314 | 432 | 632 | 1,571 | 1,492 | 926 | 568 | 1,988 | 492 | 1,102 | 1,047 | 451 | 1,377 | 74 | 379 | 47 | 174 | 139 | 243 | 180 | 589 | 122 | 210 |




| | 造田 | 中通 | 川東 | 勝浦 | 公文 | 東高篠 | 西高篠 | 羽間 | 四條 | 吉野下 | 岸上 | 真野 | 吉野 | 炭所東 | 炭所西 | 長尾 | 佐文 | 七箇 | 塩入 | 帆山 | 後山 | 大口 | 追上 | 新目 | 山脇 | 買田 | 生間 | 宮田 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| □65歳以上 | 375 | 159 | 195 | 95 | 250 | 396 | 123 | 157 | 480 | 462 | 384 | 196 | 606 | 138 | 465 | 404 | 152 | 422 | 34 | 136 | 27 | 83 | 64 | 96 | 61 | 261 | 36 | 77 |
| □15～64歳 | 350 | 99 | 82 | 36 | 301 | 778 | 264 | 340 | 864 | 802 | 383 | 182 | 834 | 149 | 389 | 286 | 224 | 517 | 21 | 105 | 14 | 66 | 46 | 78 | 54 | 317 | 42 | 107 |
| □0～14歳 | 41 | 20 | 22 | 6 | 48 | 142 | 90 | 100 | 216 | 214 | 91 | 26 | 230 | 22 | 104 | 79 | 49 | 126 | 6 | 11 | 0 | 14 | 2 | 14 | 12 | 44 | 10 | 7 |
| 合計 | 766 | 278 | 299 | 137 | 599 | 1,316 | 477 | 597 | 1,560 | 1,478 | 858 | 404 | 1,670 | 309 | 958 | 769 | 425 | 1,065 | 61 | 252 | 41 | 163 | 112 | 188 | 127 | 622 | 88 | 191 |

# Ⅱ　基本計画の統計データ

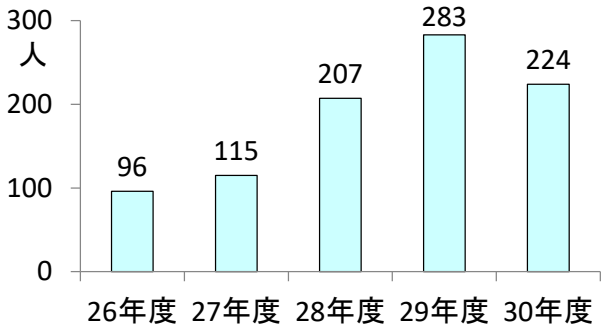
## 1. みんながいきいきと支えあって暮らせる（福祉・保健・医療）

### 1－1　つながり、寄り添う福祉の推進（地域福祉）

「見守り　声かけ　ほっと安心事業」について、第２次総合計画には、実施集落数・実施世帯の人員数のデータを掲載していますが、ここでは、まんのう町まち・ひと・しごと創生総合戦略で数値目標として掲げた「見守られる人の実人数」の推移をみます。

これによると、平成 26 年度の 96 人から増加基調にあり、平成 30 年度は 224 人となっています。

＜「見守り　声かけ　ほっと安心事業」で見守られる人の実人数＞



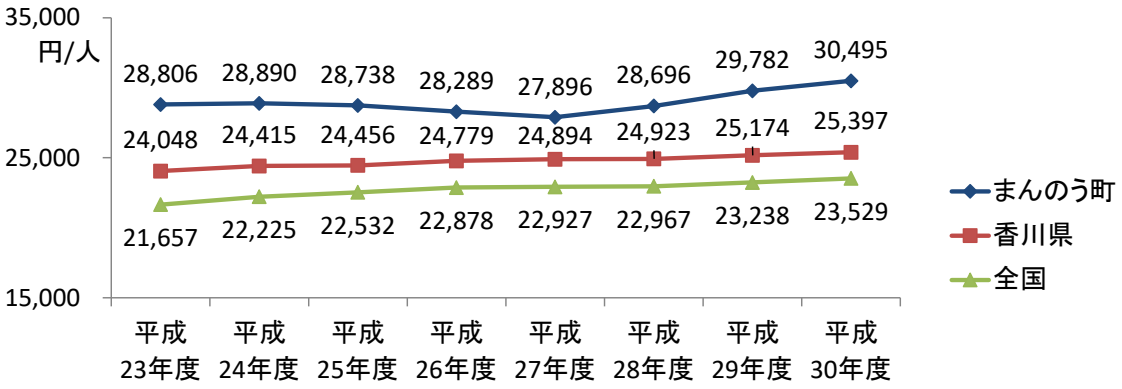

資料：まんのう町総合戦略検証報告書（各年度末現在）

### 1－2　生涯現役と安心介護のまちづくり（高齢者支援）

高齢者支援について、第２次総合計画には、厚生労働省の「介護保険見える化システム」による要介護認定者数、認定率のデータを掲載していますが、ここでは、同システムのデータから、第１号被保険者１人１月当たり介護保険サービス費用額の推移をみます。

これによると、平成 30 年度のまんのう町の費用額は 30,495 円で、増加傾向にあり、全国平均や県平均より高位に推移しています。

＜第１号被保険者１人１月当たり介護保険サービス費用額の推移＞

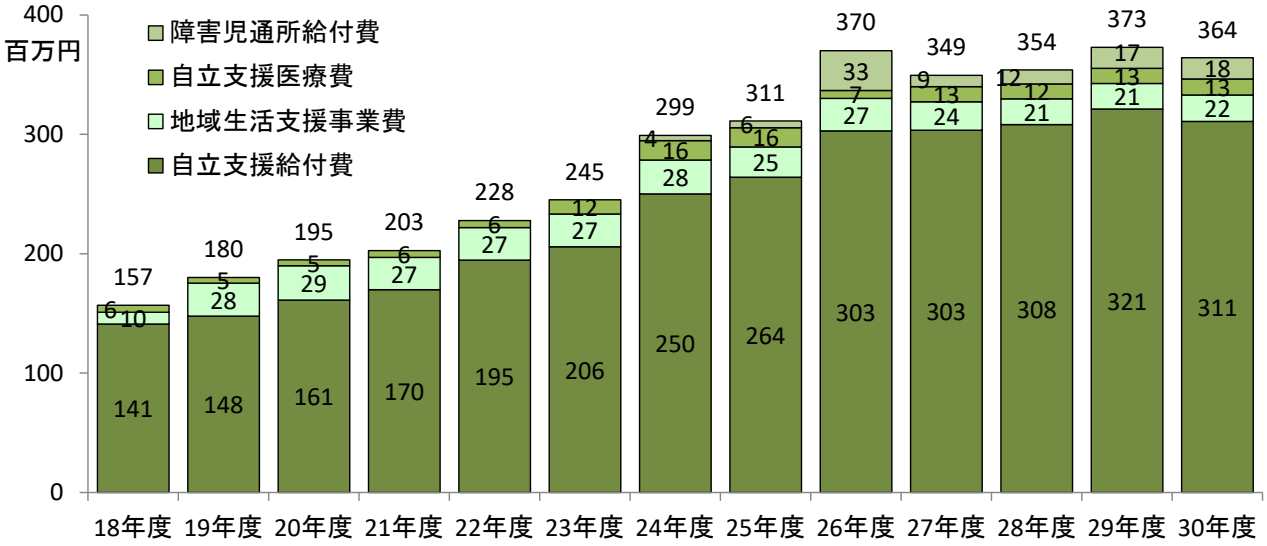



資料：厚生労働省「地域包括ケア見える化システム」より

## 1－3　自立と社会参加の実現（障害者（児）支援）

平成 18 年度以降のまんのう町の障害福祉関係事業費の推移は、以下のとおりです。障害福祉サービスは、平成 18 年の障害者自立支援法（現障害者総合支援法）の施行以降、サービス量が伸びてきた状況がみてとれます。なお、障害者自立支援法は平成 23 年度まで、旧法による実施も認められていましたので、平成 23 年度以前は、旧法による提供分も含みます。

＜まんのう町の障害福祉関係事業費の推移＞



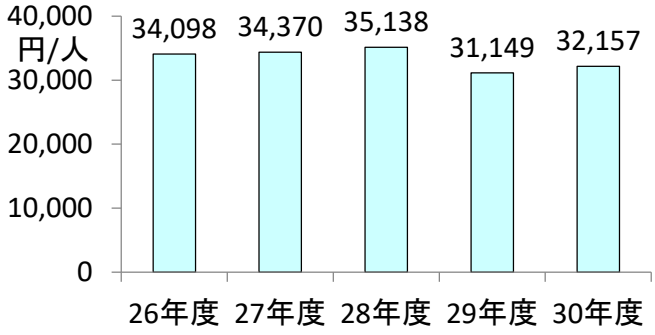

資料：主要施策の成果に関する報告書

## 1－4　予防重視の健康づくりの推進（保健・医療）

医療について、第２次総合計画には、１人当たり医療費を平成 30 年度の 32,157 円以内で維持することを数値目標に掲げました。

１人当たり医療費は、平成 26 年度から 28 年度にかけて増加傾向で推移していましたが、平成 28 年度から 29 年度にかけて、１割以上減少しています。

＜１人当たり医療費の推移＞




資料：まんのう町総合戦略検証報告書

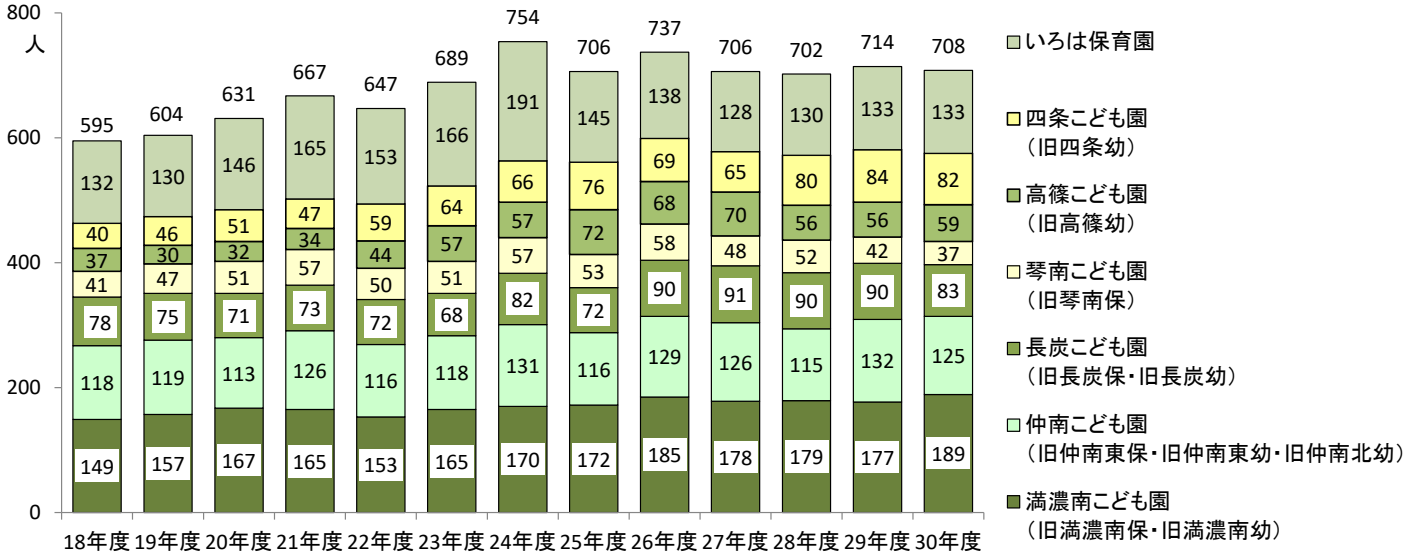
## 2. 豊かな学びと生きがいを育む（教育・スポーツ）

### 2－1　地域ぐるみの子育ての推進（子ども・子育て支援）

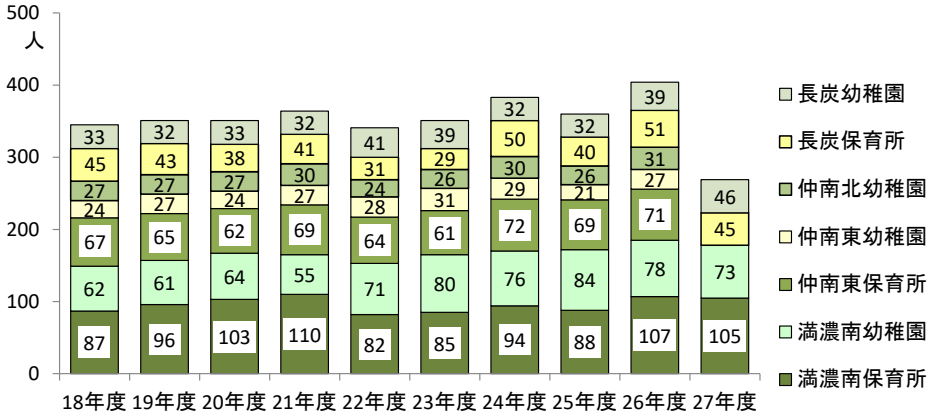
平成 18 年度以降のまんのう町にある保育園（所）・幼稚園・こども園の児童数の推移は、以下のとおりです。まんのう町には、令和２年現在、私立のいろは保育園と、町立の６こども園がありますが、かつては、町立の保育所と幼稚園が地区ごとにあり、子ども・子育て支援制度の施行などを受け、平成 26 年度から 27 年度にかけて、統合とこども園への移行を進めました。

＜保育園・幼稚園・こども園の児童数の推移＞

現在ある園を単位としてみたもの




統合前の内訳

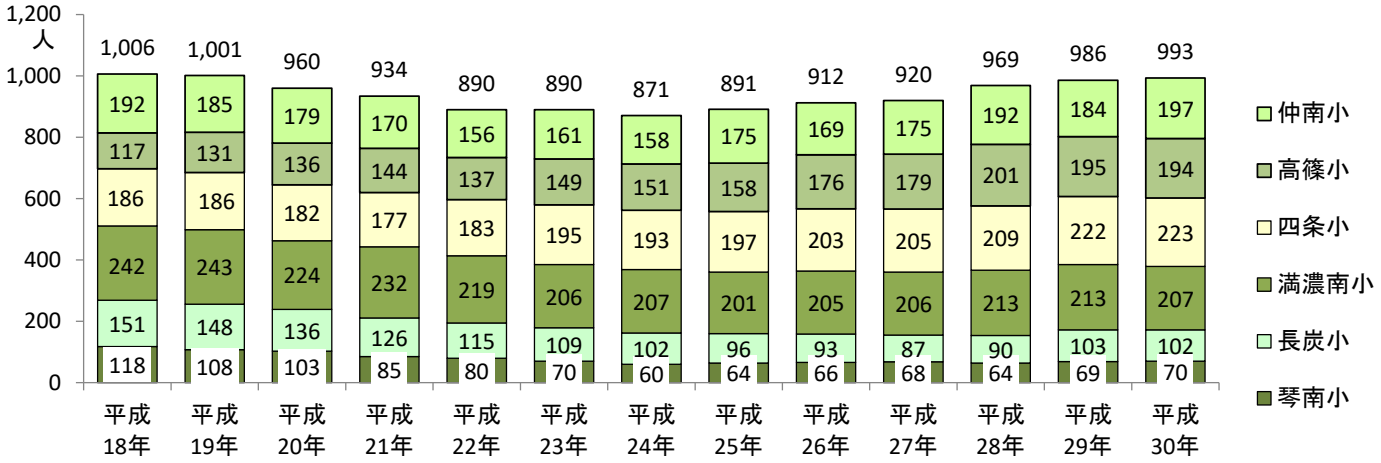



資料：主要施策の成果に関する報告書
（原則、各年度５月値。ただし、平成 21 年度以前の幼稚園は年度末値などとなっている。）

## 2−2　一人ひとりの夢ひらく教育の推進（学校教育）

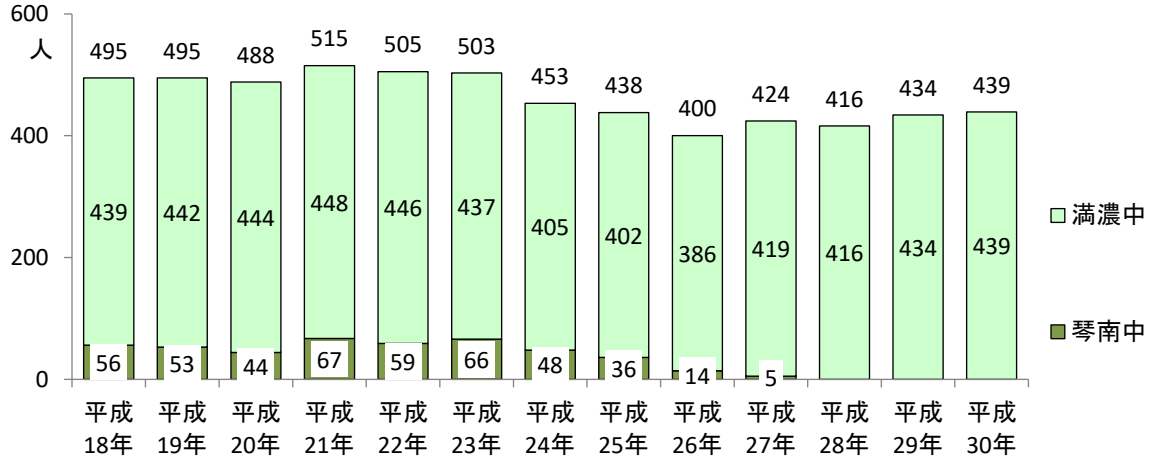
平成 18 年度以降のまんのう町の小学校児童数と中学校生徒数の推移は、以下のとおりです。児童・生徒数が減少傾向にある小学校・中学校が多い状況ですが、高篠小学校のように、増加傾向で推移している学校もあります。

＜小学校の児童数の推移＞




資料：主要施策の成果に関する報告書（各年度５月値）

＜中学校の生徒数の推移＞

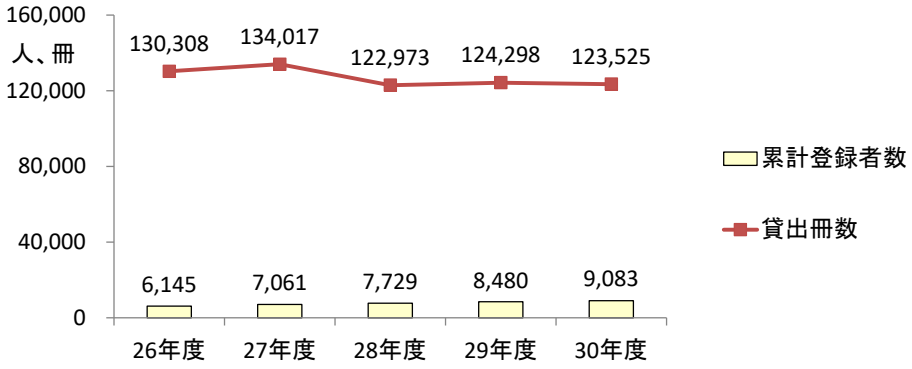



資料：主要施策の成果に関する報告書（各年度５月値）

## 2−3 人生を豊かにする生涯学習の推進（生涯学習・生涯スポーツ）

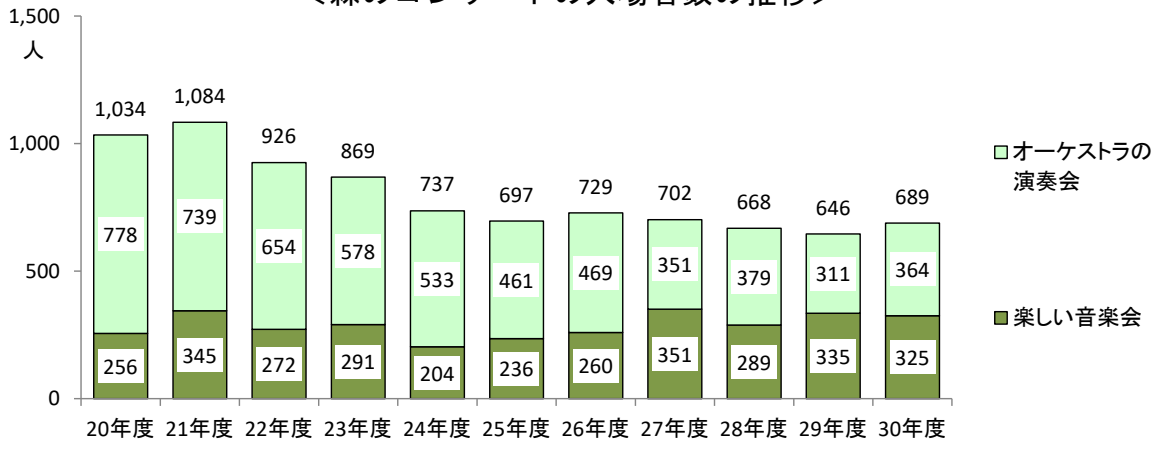
まんのう町立図書館は、平成 25 年 6 月に開館して以来、毎年、貸出冊数が 10 万冊以上で推移しています。森のコンサート事業は、近年は毎年 700 人前後の入場をいただきながら継続して実施しています。主要なスポーツ施設の年間延利用者数をみると、年によって差はありますが、おおむね増加基調で推移しています。

＜まんのう町立図書館の登録者数・図書貸出冊数の推移＞



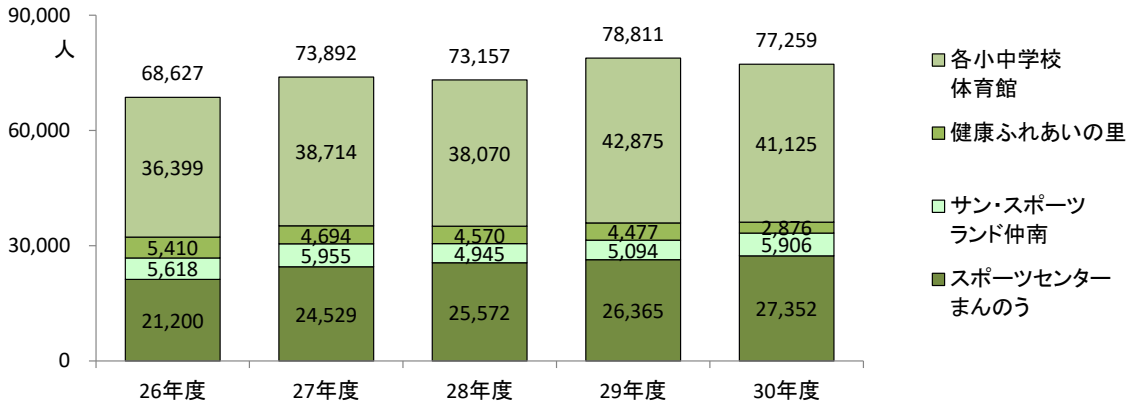

資料：主要施策の成果に関する報告書

＜森のコンサートの入場者数の推移＞




資料：主要施策の成果に関する報告書

＜各スポーツ施設の年間延利用者数の推移＞



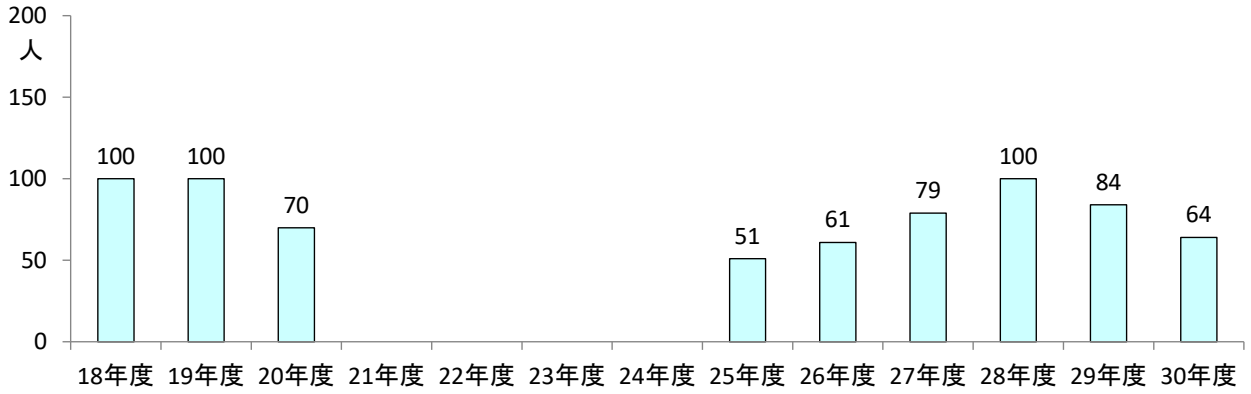

資料：主要施策の成果に関する報告書

## 3. 多様性を認め合う社会を築く（共生・交流）

### 3－1　認めあい、尊重するまちづくり（人権・平和）

第２次総合計画に平成 18 年度と 30 年度の実績値のみ掲載した「町人権・同和研修会の参加者数」の推移は、以下のとおりです。平成 21～24 年度は広域で同様の事業は実施されていますが、町単独での実施はありませんでした。

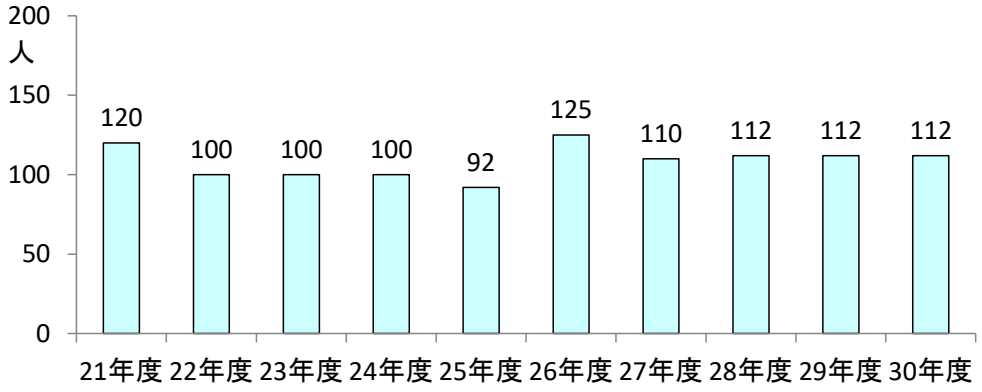
＜町人権・同和研修会の参加者数の推移＞




資料：主要施策の成果に関する報告書

第２次総合計画に平成 21 年度と 30 年度の実績値のみ掲載した「男女共同参画推進講演会の参加者数」の推移は、以下のとおりです。主要施策の成果に関する報告書では、年によって概数の記載となっており、正確な人数をすべて追跡することはできませんでしたが、毎年、男女共同参画に関する町民向けの事業を継続してきたことは意義があることと考えられます。

＜男女共同参画推進講演会の参加者数の推移＞




資料：主要施策の成果に関する報告書

# 4. “しごと”を創出する（産業振興）

## 4－1　未来につなぐ農林業の振興（農業・林業）

第２次総合計画に市町別のプロット図で掲載した「市町別の農業産出額（平成 29 年推計値）」の品目別の詳細は、以下のとおりです。

まんのう町は、米、野菜、果実、花き、肉用牛、乳用牛、鶏など、多品目の営農地域であると言えます。

＜市町別の農業産出額（平成 29 年推計値）＞

単位：1,000 万円

| | 農業産出額 | 耕種 | | | | | | | | | | | 畜産 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 小計 | 米 | 麦類 | 雑穀 | 豆類 | いも類 | 野菜 | 果実 | 花き | 工芸農作物 | その他作物 | 小計 | 肉用牛 | 乳用牛 | 豚 | 鶏 |
| 高松市 | 1,002 | 797 | 259 | 5 | 0 | 2 | 3 | 290 | 127 | 93 | 5 | 15 | 205 | 58 | 108 | 0 | 39 |
| 丸亀市 | 379 | 352 | 124 | 3 | 0 | 0 | 1 | 153 | 42 | 26 | 0 | 3 | 26 | 23 | 1 | － | 2 |
| 坂出市 | 518 | 435 | 46 | 1 | 0 | 0 | 59 | 266 | 54 | 5 | 0 | 5 | 83 | 6 | 12 | － | 65 |
| 善通寺市 | 242 | 226 | 51 | 1 | 0 | 0 | 0 | 123 | 35 | 11 | － | 3 | 16 | 8 | 8 | － | － |
| 観音寺市 | 1,564 | 863 | 119 | 1 | － | 1 | 2 | 654 | 49 | 26 | 2 | 11 | 701 | 117 | 57 | 26 | 501 |
| さぬき市 | 562 | 288 | 111 | 2 | 0 | 1 | 1 | 140 | 20 | 7 | 1 | 6 | 274 | 66 | 127 | x | 13 |
| 東かがわ市 | 246 | 180 | 71 | 1 | 0 | 1 | 0 | 89 | 1 | 8 | 3 | 6 | 67 | 5 | 17 | － | 44 |
| 三豊市 | 1,790 | 818 | 148 | 1 | 0 | 1 | 3 | 349 | 205 | 68 | 6 | 37 | 972 | 47 | 36 | 40 | 844 |
| 土庄町 | 101 | 80 | 5 | 0 | 0 | 0 | 1 | 51 | 8 | 3 | 12 | 0 | 21 | 19 | 2 | － | － |
| 小豆島町 | 70 | 65 | 4 | － | － | 0 | 0 | 9 | 9 | 18 | 25 | 1 | 5 | 0 | 5 | x | － |
| 三木町 | 356 | 169 | 63 | 1 | 0 | 0 | 1 | 94 | 3 | 4 | 3 | 1 | 187 | 9 | 58 | － | 120 |
| 直島町 | 0 | 0 | 0 | － | － | 0 | － | － | － | － | － | － | － | － | － | － | － |
| 宇多津町 | 8 | 8 | 4 | － | － | 0 | 0 | 2 | 1 | x | － | x | － | － | － | － | － |
| 綾川町 | 626 | 241 | 90 | 2 | 0 | 1 | 1 | 117 | 16 | 11 | 1 | 2 | 385 | 25 | 1 | 86 | 273 |
| 琴平町 | 49 | 47 | 13 | 1 | 0 | 0 | － | 32 | 0 | x | － | x | 2 | 2 | － | － | 0 |
| 多度津町 | 84 | 84 | 21 | 1 | － | 0 | 0 | 27 | 33 | x | 1 | x | － | － | － | － | － |
| まんのう町 | 531 | 242 | 89 | 1 | 0 | 0 | 2 | 100 | 20 | 13 | 3 | 14 | 289 | 140 | 61 | － | 88 |

資料：農林水産省経営・構造統計課「平成 29 年市町村別農業産出額（推計）」

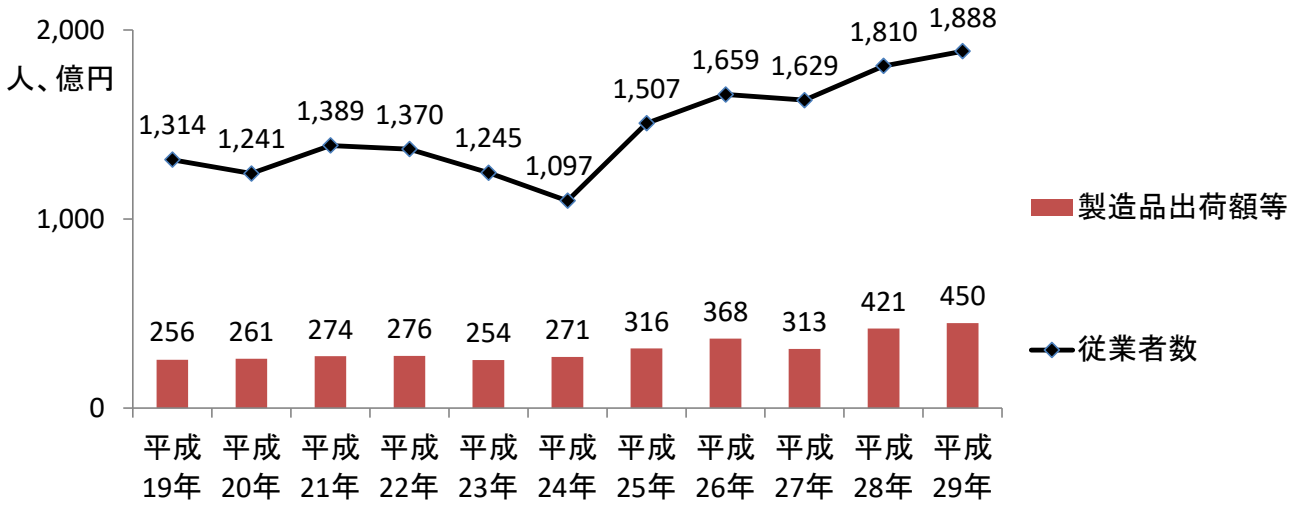
（x は事業所数が少ないための秘匿値、－は０、０は四捨五入して０となる 500 万未満の値です。）

## 4－2 はつらつと働ける商工業の継承・発展（商業・工業）

まんのう町の製造業従事者数・製造品出荷額等の推移をみると、製造業従事者数、製造品出荷額等ともに、平成 19 年から平成 24 年までは横ばいないし微減傾向で推移していましたが、平成 25 年から増加基調に転じています。

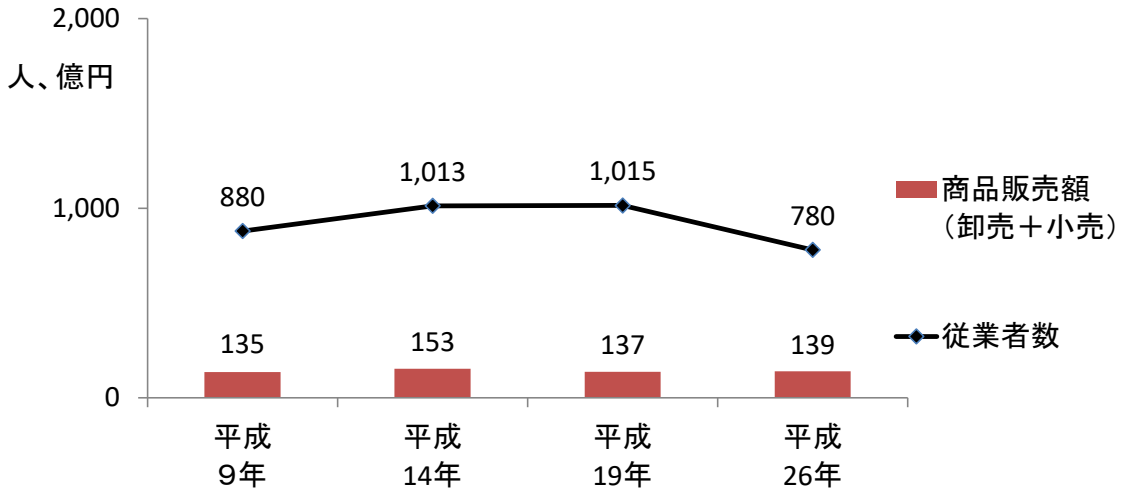
一方、商業従事者数・商品販売額については、国の統計が原則５年おきで、一部分について中間年にも実施したり、近年、商業統計調査から経済センサスへと調査そのものが移行したことから、平成９年からの長期的な動向をみてみます。これによると、商業従事者数は平成 19 年を、商品販売額は平成 14 年をピークに、減少に転じており、特に、平成 19 年から 26 年にかけて、従事者数が２割程度減少しています。

＜製造業従事者数・製造品出荷額等の推移＞




資料： 工業統計調査、27 年は経済センサス

＜商業従事者数・商品販売額の推移＞




資料： 19 年は商業統計調査、26 年は経済センサス
（平成９、14 年は琴南町、満濃町、仲南町の合計。）

## 4−3 自然を生かした“まんのう観光”の活性化（観光）

まんのう町の主要施設の入込客数の推移は以下のとおりです。近年は、国営讃岐まんのう公園が、平成 25 年に全面開園し、本町の観光をけん引してきた状況がみてとれます。

＜主要施設の入込客数の推移＞

単位：人

| 施設名 | 平成 21 年度 | 平成 22 年度 | 平成 23 年度 | 平成 24 年度 | 平成 25 年度 | 平成 26 年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 国営讃岐まんのう公園 | 413,189 | 397,708 | 422,424 | 443,151 | 530,134 | 500,118 |
| 香川県満濃池森林公園 | 106,800 | 120,400 | 126,740 | 136,430 | 135,740 | 149,340 |
| 満濃池 | 124,600 | 113,100 | 106,000 | 108,100 | 105,100 | 97,000 |
| かりん亭 | 12,455 | 10,379 | 9,580 | 9,464 | 8,765 | 8,271 |
| かりん会館 | 7,803 | 7,309 | 6,522 | 7,357 | 7,524 | 7,267 |
| かりん温泉 | 24,589 | ― | ― | ― | ― | ― |
| かりんの丘公園 | 51,191 | 86,475 | 76,695 | 73,160 | 67,384 | 63,893 |
| JA香川県　夢ハウス協栄 | 255,627 | 244,650 | 235,754 | 236,472 | 238,474 | 236,094 |
| 美霞洞温泉 | 37,945 | 39,361 | 16,864 | ― | ― | ― |
| エピアみかど | 163,424 | 147,170 | 150,717 | 191,626 | 147,344 | 151,937 |
| 健康ふれあいの里 | 5,798 | 7,636 | 7,293 | 6,635 | 5,540 | 5,328 |
| 大川山 | 6,201 | 8,493 | 5,812 | 5,826 | 5,946 | 7,466 |
| チャレンジセンターいきいき館 | 453 | 205 | 248 | 564 | 794 | 711 |
| 塩入温泉 | 136,743 | 128,724 | 131,303 | 125,329 | 116,949 | 119,154 |
| 塩入ふれあいロッジ | 5,331 | 4,804 | 4,353 | 4,772 | 4,518 | 4,548 |
| 塩入健康センター | 3,484 | 4,885 | 6,126 | 4,835 | 3,675 | 3,831 |
| ふるさと研修館 | 2,710 | 2,407 | 2,283 | 2,566 | 2,296 | 2,000 |
| 空の夢もみの木パーク仲南産直市 | 249,615 | 229,759 | 217,267 | 197,954 | 185,747 | 179,636 |
| 二宮忠八飛行館 | 2,380 | 2,462 | 1,711 | 1,963 | 2,204 | 2,493 |
| 満濃ヒルズカントリークラブ | 29,383 | 27,913 | 29,340 | 30,960 | 31,043 | 32,950 |
| こんぴらレイクサイドゴルフ倶楽部 | 46,789 | 44,095 | 43,769 | 45,005 | 41,203 | 41,338 |
| サンライズヒルズカントリークラブ | 45,418 | 43,665 | 43,856 | 43,414 | 40,312 | 42,905 |
| タカガワ新琴南ゴルフ倶楽部 | 34,072 | 32,313 | 30,881 | 32,726 | 27,775 | 28,490 |
| ビレッジ美合館 | 42,928 | 38,002 | 36,541 | 39,276 | 38,879 | ― |
| 合計 | 1,808,928 | 1,741,915 | 1,712,079 | 1,747,585 | 1,747,346 | 1,684,770 |

資料：まんのう町企画観光課

※平成 25 年 4 月 21 日　国営讃岐まんのう公園全面開園
※平成 21 年 9 月 30 日　かりん温泉閉館
※平成 21 年 5 月 3 日　かりんの丘公園開園
※平成 23 年 9 月 26 日　美霞洞温泉閉館
※平成 26 年 6 月　ビレッジ美合館閉館
※平成 29 年 12 月 31 日　こんぴらレイクサイドゴルフ倶楽部営業終了

| 施設名 | 平成<br>27 年度 | 平成<br>28 年度 | 平成<br>29 年度 | 平成<br>30 年度 |
|---|---|---|---|---|
| 国営讃岐まんのう公園 | 592,294 | 516,786 | 512,976 | 535,817 |
| 香川県満濃池森林公園 | 142,890 | 140,162 | 172,290 | 143,840 |
| 満濃池 | 100,100 | 100,800 | 93,800 | 85,400 |
| かりん亭 | 8,964 | 8,762 | 8,321 | 7,158 |
| かりん会館 | 6,450 | 6,520 | 5,567 | 5,199 |
| かりん温泉 | － | － | － | － |
| かりんの丘公園 | 70,798 | 68,646 | 71,284 | 77,754 |
| ＪＡ香川県　夢ハウス協栄 | 222,224 | 211,105 | 196,316 | 180,141 |
| 美霞洞温泉 | － | － | － | － |
| エピアみかど | 150,268 | 145,189 | 147,986 | 145,806 |
| 健康ふれあいの里 | 8,605 | 7,981 | 7,207 | 6,828 |
| 大川山 | 7,020 | 7,686 | 5,366 | 7,294 |
| チャレンジセンターいきいき館 | 697 | 698 | 677 | 699 |
| 塩入温泉 | 120,717 | 119,097 | 111,921 | 107,345 |
| 塩入ふれあいロッジ | 9,028 | 8,720 | 8,191 | 8,006 |
| 塩入健康センター | 3,119 | 2,422 | 1,962 | 1,673 |
| ふるさと研修館 | 3,480 | 3,401 | 3,307 | 2,990 |
| 空の夢もみの木パーク仲南産直市 | 172,105 | 162,284 | 156,189 | 148,591 |
| 二宮忠八飛行館 | 2,627 | 2,811 | 2,496 | 2,581 |
| 満濃ヒルズカントリークラブ | 32,078 | 31,764 | 30,676 | 33,352 |
| こんぴらレイクサイドゴルフ倶楽部 | 40,121 | 33,403 | － | － |
| サンライズヒルズカントリークラブ | 43,838 | 43,444 | 41,770 | 42,511 |
| タカガワ新琴南ゴルフ倶楽部 | 30,592 | 30,533 | 30,936 | 34,851 |
| ビレッジ美合館 | － | － | － | － |
| 合計 | | | | |

## 5. 快適な暮らしを支える（生活環境）

### 5－2 うるおいある環境の保全と継承

第２次総合計画では、汚水処理人口普及率の令和 11 年度の目標値を 80％と掲げています。

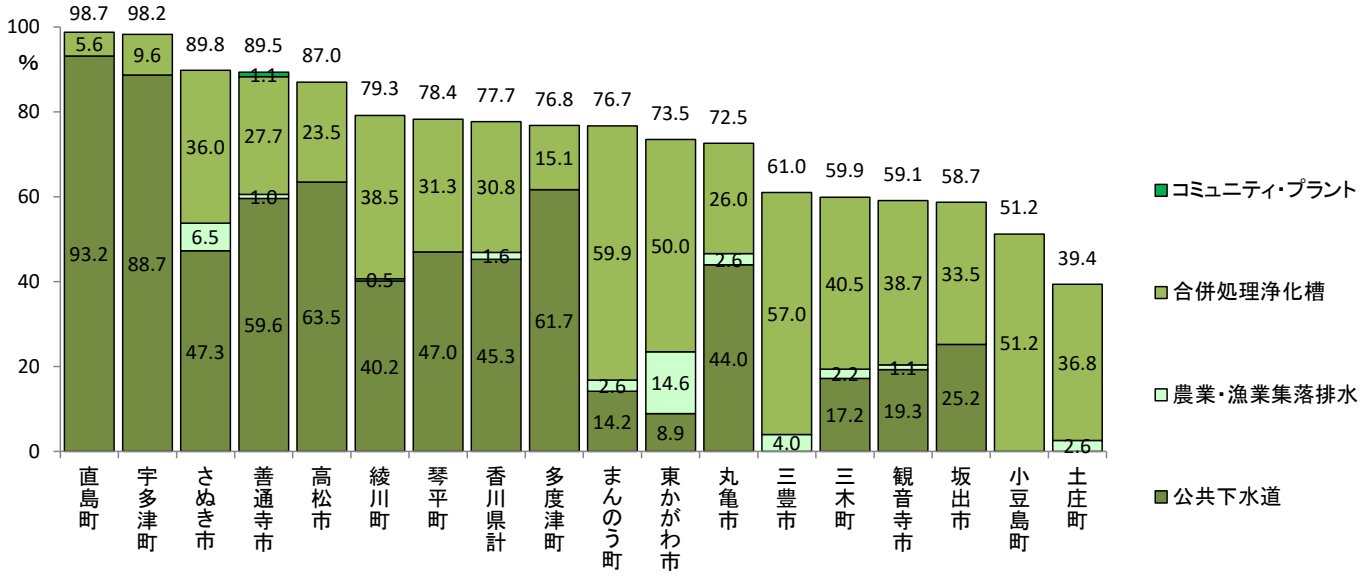
汚水処理人口普及率は、公共下水道、農業・漁業集落排水、合併処理浄化槽、コミュニティ・プラントという４つの手法による生活排水の処理人口の市町人口に対する割合で、平成 30 年度のまんのう町は 76.7％となっています。

県内 18 市町で比較すると、汚水処理人口普及率が最も高いのは直島町で、最も低いのは土庄町となっており、まんのう町は 10 番目となっています。

４つの手法は、主に市街地は公共下水道を、比較的家屋が密集する農漁村地域は農業・漁業集落排水を、その他の地域は合併処理浄化槽を選択することが多く、まんのう町は大半が合併処理浄化槽による処理となっています。

なお、コミュニティ・プラントは住宅団地などで選択する手法ですが、県内では善通寺市にわずかにあるのみとなっています。

＜市町別の汚水処理人口普及率（平成 30 年度）＞



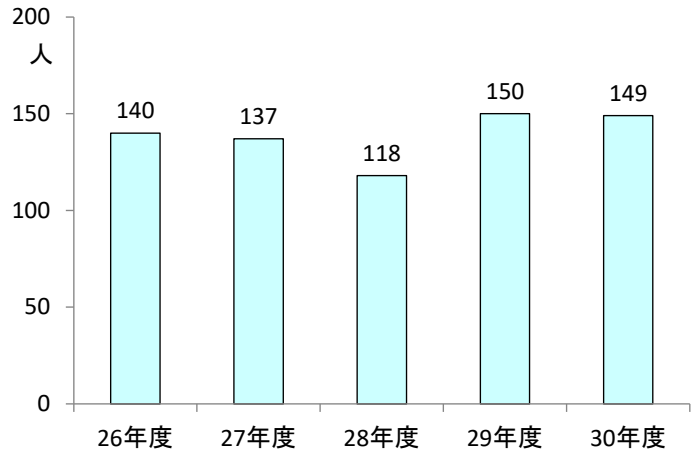

資料：香川県土木部下水道課ホームページ

## 5－3 住み続けたい、移り住みたい環境の整備（移住・定住）

移住・定住については、第２次総合計画では、「空き家バンク登録者数と若者住宅取得補助申請者数の推移」、「まんのう町の公共交通関連支出の推移」のデータを掲載していますが、ここでは、まんのう町まち・ひと・しごと創生総合戦略で数値目標として掲げた「県外からの移住・定住者数」や「出生者数」の推移をみます。

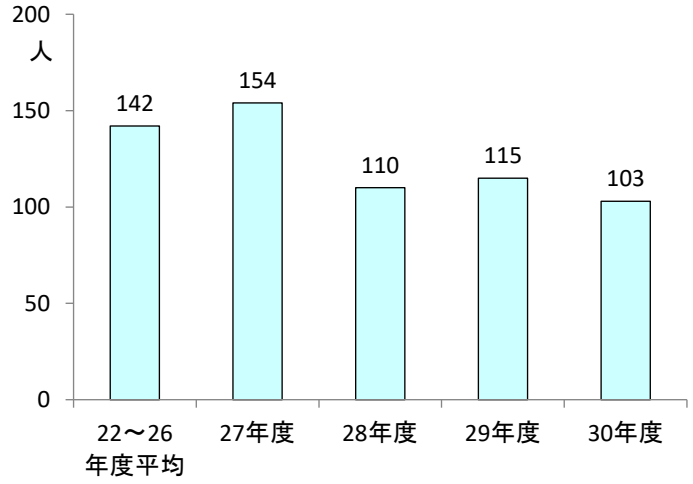
これによると、「県外からの移住・定住者数」は、年によって差はあるものの、120～150人前後で推移しており、「出生者数」は平成 27 年度に 154 人あったものが、平成 28～30 年度はいずれも２割以上の落ち込みとなっています。

＜県外からの移住・定住者数の推移＞




資料：まんのう町総合戦略検証報告書

＜出生者数の推移＞



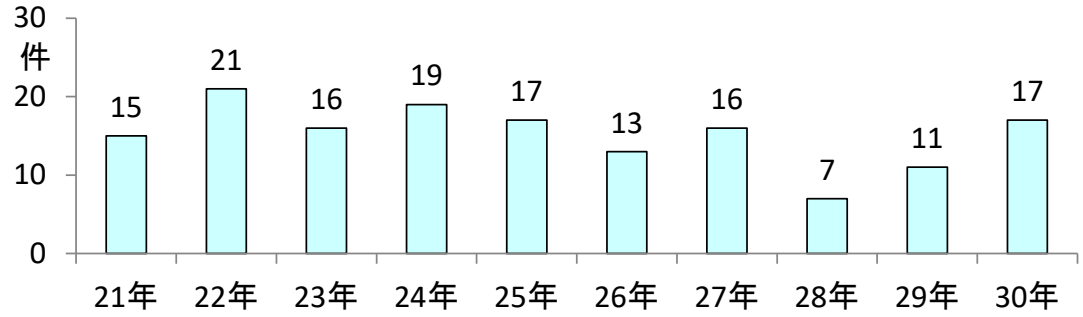

資料：まんのう町総合戦略検証報告書

## 5－4 生活安全対策の充実（防災・防犯・交通安全）

総合計画に一部の年の実績値のみ掲載した火災発生件数、救急出動件数、交通事故発生件数の推移は、以下のとおりです。

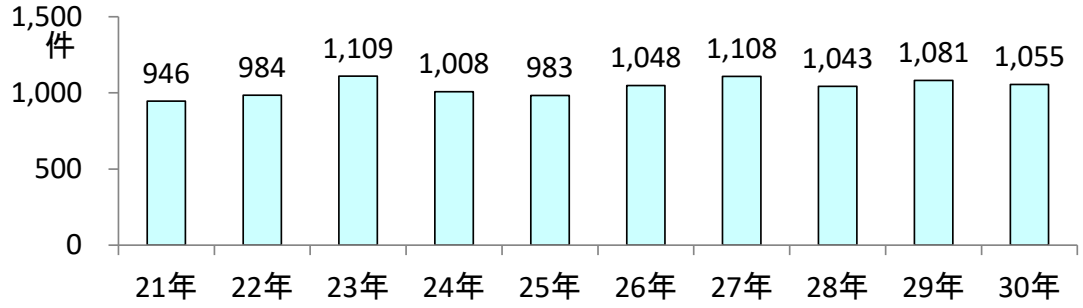
火災発生件数は年により差があり、救急出動件数は横ばいから微増傾向、交通事故発生件数は減少傾向で推移しています。

＜火災発生件数の推移＞



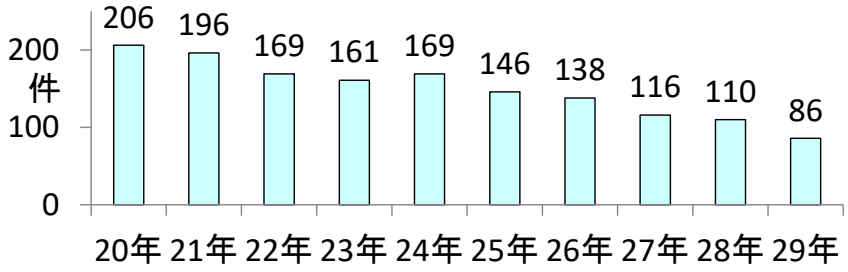

資料：仲多度南部消防組合消防年報ほか

＜救急出動件数の推移＞




資料：仲多度南部消防組合消防年報ほか

＜交通事故発生件数の推移＞




資料：まんのう町データブック

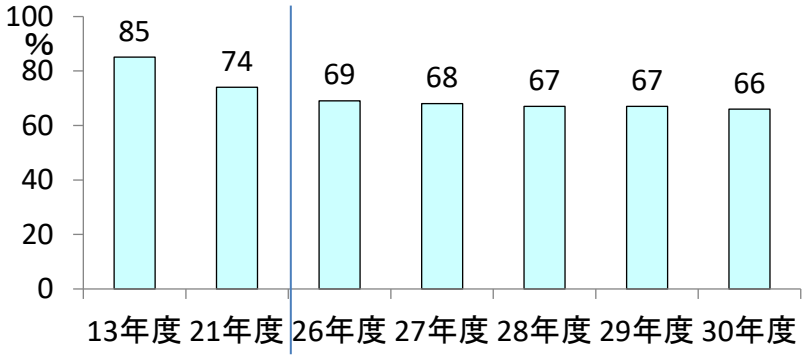
# 6. 地域課題をみんなで解決する（地域運営）

## 6－1　支えあうコミュニティの活性化（コミュニティ）

第２次総合計画では、コミュニティについて、自治会の加入率（組織率）が令和 11 年度に 70%になることを目標に掲げています。

平成 30 年度は 66%で、長期的に低下傾向となっています。

＜自治会の加入率の推移＞




資料：まんのう町総合戦略検証報告書ほか

## 6－2 協働による適正な行財政の運営（行財政運営）

まんのう町の行財政の各種指標の推移は以下のとおりです。

この表からは、合併後、職員数の適正化に努めてきたことや、積立金現在高の底上げに努めてきたこと、地方税徴収率の向上に努めてきたことなどがわかります。

一方、市町村の自主財源の比率を示す財政力指数は年々低下傾向にあり、財政の硬直度や将来負担の必要度を示す経常収支比率、地方債現在高といった指標も、適正水準ではありますが、悪化傾向がみられ、一層の健全運営に努めることが求められます。

＜行財政の各種指標の推移＞

| | 単位 | 19 年度 | 20 年度 | 21 年度 | 22 年度 | 23 年度 | 24 年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 職員数 | 人 | 221 | 207 | 203 | 200 | 188 | 185 |
| 積立金現在高 | 億円 | 25.7 | 27.5 | 32.1 | 42.7 | 47.3 | 52.8 |
| 地方債現在高 | 億円 | 100.6 | 101.7 | 100.0 | 99.3 | 98.4 | 111.8 |
| 実質公債費比率 | % | 14.2 | 12.7 | 11.2 | 9.9 | 9.1 | 8.6 |
| 経常収支比率 | % | 84.6 | 82.8 | 79.2 | 73.7 | 76.4 | 78.2 |
| 財政力指数 | － | 0.40 | 0.42 | 0.42 | 0.40 | 0.38 | 0.38 |
| 地方税徴収率(現年) | % | 97.1 | 97.3 | 97.5 | 97.4 | 97.5 | 97.5 |

| | 単位 | 25 年度 | 26 年度 | 27 年度 | 28 年度 | 29 年度 | 30 年度 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 職員数 | 人 | 181 | 178 | 181 | 185 | 185 | 187 |
| 積立金現在高 | 億円 | 56.7 | 60.7 | 70.5 | 72.2 | 72.5 | 65.6 |
| 地方債現在高 | 億円 | 111.8 | 116.4 | 123.6 | 122.1 | 125.8 | 124.6 |
| 実質公債費比率 | % | 9.5 | 8.7 | 8.4 | 7.0 | 7.0 | 7.2 |
| 経常収支比率 | % | 79.6 | 76.2 | 80.0 | 84.2 | 86.7 | 85.7 |
| 財政力指数 | － | 0.38 | 0.38 | 0.37 | 0.37 | 0.36 | 0.36 |
| 地方税徴収率(現年) | % | 97.5 | 97.6 | 97.8 | 98.1 | 98.7 | 99.3 |

資料：決算カード

（経常収支比率は減収補填債(特例分）及び臨時財政対策債を含む。）